

常任委員会の行政視察を実施しました！

※各委員の報告書については、市議会ホームページに掲載しております。

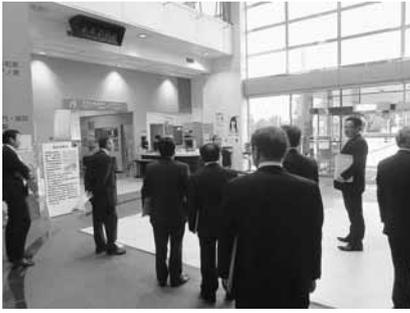
総務企画防災常任委員会

〔平成26年10月23・24日〕

静岡県静岡市

静岡県地震防災センターについて

同センターは静岡県の施設であり、東海地震に立ち向かうための知識と技術の普及向上、防災意識の高揚を図るとともに、自主防災組織の活性化を図ることを目的とした施設である。静岡県は、自分の命は自分で助ける「自助」を徹底し、自主防災組織を約100%の組織率で組織するなど「共助」の取り組みにも力を入れ、さらにそれらを支える「公助」の対策も万全を期している。本市においても危機管理のレベルは違うが、災害に対する役割の確認と自助・共助・公助の意識の確認が必要であると感じた。



▲静岡県地震防災センターにて
◎栗原、○吉田、杉田、柳、渡辺
河内、平塚 各委員

静岡県三島市

オフロードバイク隊について

阪神・淡路大震災の教訓から、三島市では災害発生時に機動力を発揮して情報収集を行うバイク隊を結成している。本市においても、災害発生時、市街地密集地域や山間部などでその機動性は大きいと期待できると感じた。

あんしんAEDステーション24

設置事業について

三島市は、市内で重篤な傷病者が発生した場合に、その場に居合わせた市民がAED（自動体外式除細動器）を利用しやすい体制を整備するため、市内で24時間営業しているコンビニエンスストア等へAEDを設置する事業を開始した。本市においても、救急救命の観点から早急に実施し、AEDの操作ができる人材育成もあわせて行っていきたいと感じた。

神奈川県秦野市

公共施設更新問題に対する取り組みについて

一斉に作られた公共施設は一斉に耐用年数を迎え、高齢化と人口減少が進んでいる状況下では、必要性の高い公共施設サービスまで維持・更新できなくなる。秦野市では、PPP（公民連携）の手法を取り入れた公有財産の活用に取り組んでいる。本市においても、秦野市同様、将来需要を予測し、公共施設の大膽な統廃合を実施していかねばならないと感じた。



民生環境水道常任委員会

〔平成26年10月23・24日〕

静岡県御殿場市

市民交流センター事業

「ふじざくら」の運営状況について

同施設は社会福祉協議会、老人福祉センターの4施設を一カ所にまとめ、さらに市民活動室、子ども家庭センターを併設し、各施設の持つ機能を最高に発揮できる大変利用率の高い施設である。本市も老朽化している公共施設が多いため、今後建て替えをするに当たって複合集約施設は多いに参考になった。

神奈川県平塚市

環境事業センターの概要について

同センターは、民間事業者が一般廃棄物の中間処理を行う施設の設計・施工、及びその運営を一括して行うDBO事業を採用している。懸案の焼却灰の処理についても、性能発注の中で委託する方法があることがわかり収穫であった。南部クリーンセンターは、早急な建替え計画を含む検討時期に来ていると痛切に感じた。



▲平塚市環境事業センターにて
◎常見、○小林（雅）、金子、富永
萩原、尾関、黒川、西田 各委員

教育経済建設常任委員会

〔平成26年10月29・30日〕

富山県高岡市

世界文化遺産登録推進事業

「近世高岡の文化遺産群」について

世界文化遺産登録を目指し、資産の価値を高めて地道にランクを上げる息の長い活動へと転換している。特色としては市民団体が設置され、市民全体で登録を目指す機運をつくっている。また、市全体を文化遺産への行政の意気込みも感じられ、本市においても必要であると感じた。



▲高岡市瑞龍寺法堂（国宝）にて
◎大島、○横山、小林（貴）、中島、
小林（克）、中山、藤生 各委員

富山県砺波市

砺波市観光振興戦略プランについて

世界に誇るチューリップの技術を有し、一年中花を咲かせることができるが、その作業には若い女性職員が当たっている。また、冬に行われるイルミネーションのイベントも若い団体が中心であり、本市でもさまざまな観光施策に若い力と知恵を結集することが必要と考え、今後積極的に取り組んでいきたいと感じた。

◎…委員長、○…副委員長

議会報告会・意見交換会を開催しました

平成26年11月18日(火)・19日(水)・25日(火)・26日(水)の4日間、織姫・毛野・葉鹿・山辺の各公民館を会場に足利市議会として議会報告会・意見交換会を開催いたしました。

この報告会は、平成25年6月に制定した議会基本条例に基づき、開かれた議会運営の推進を目指し、市民に議会活動及び市政に関する情報を提供するとともに、市民と議会が自由に情報や意見を交換する場として、開催しているものです。

★ 報告した主な内容等は、以下のとおりです。

第1部 議会報告会

- (1)平成26年第2回定例会（6月議会）及び第3回定例会（9月議会）の審議結果
- (2)平成25年度決算の概要

第2部 意見交換会 市政及び市議会に関する意見について

★ 参加者数 第7回(11/18):12名、第8回(11/19):44名、第9回(11/25):58名、第10回(11/26):31名



▲第7回 織姫公民館



▲第8回 毛野公民館

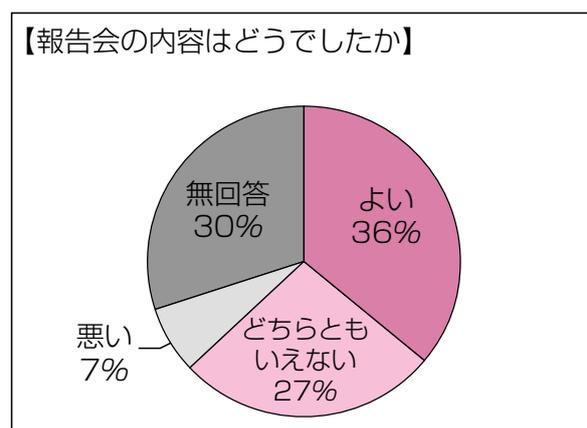
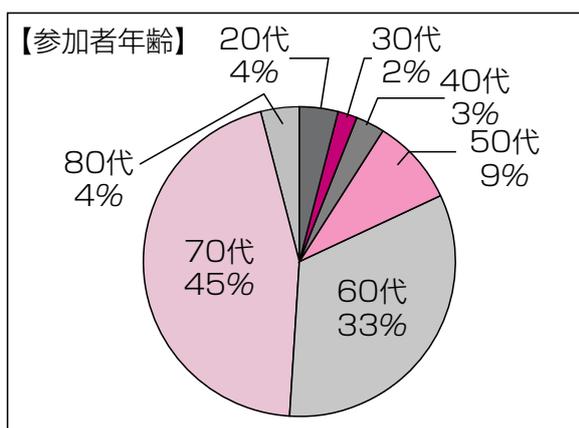


▲第9回 葉鹿公民館



▲第10回 山辺公民館

★ アンケート結果（抜粋）回収率80.9%



【主な意見（一部抜粋）】

- ・議員（議会）がとても身近に感じられました。議会を傍聴したいと思いました。
- ・委員会の活動内容に触れることがなかったので、今回参加して勉強になりました。
- ・市民の関心の高いもの（ポイント）を絞って説明してほしい。
- ・専門用語は少なく、わかりやすい言葉で説明してほしい。

※皆さんからのご意見を参考にしながら、今後の議会活動に生かしていきます。